

教育目標「やさしく かしく たくましく」

杉の子

No. 4

2022（令和4）年度 馬路小学校 学校通信

6月30日（木）



縦割り班あいさつ運動

1学期もあとわずか

明日から7月、1学期もあと13日を残すところとなりました。1日における県内のコロナウィルス感染者数は100人前後が続きますが、なんとか無事1学期を終業することができそうです。

7月19日（月）には成績懇談を予定しています。お忙しいとは思いますが、1学期のお子さんの様子について担任とお話しくださいますようお願いいたします。

キャリア教育講演会



今年度のキャリア教育講演会は、むろと廃校水族館館長である若月元樹氏によるお話でした。

オープンから1年あまりで、室戸市の人口の10倍をゆうに超える20万人が来館したこの水族館。使われなくなった学校をフル活用し、見事によみがえらせることができた背景には、大好きなウミガメの調査活動を楽しんでいきたいという強い思いと、発想の豊かさ、人との繋がりを大切にする姿勢があるように感じました。さて、5・6年生はどんなことを感じたでしょうか。将来、馬路村の地域振興に繋がれば何よりです。

備えあれば憂いなし



昨年度から本校でも、高学年の児童が救急法を学習しています。心肺蘇生法とAEDの使用法を日赤の方に教えていただきながら、用意された心肺蘇生用の人形を倒れている人に見立て、演習を行いました。万が一…そんなことはないに越したことはないのですが、備えあれば憂いなしです。中学校でも講習を受けるでしょうが、何度も繰り返すことがいざという時の実践に繋がるのではないかと思います。楽しい水泳も危険と隣り合わせであることを再確認できた授業でした。



あらゆる場面で活用

文部科学省が推進する「GIGA スクール構想」に基づき、昨年度から児童生徒に準備されたタブレットが、いろいろな場面で活用されるようになってきています。

例えば、朝の「ゆずっこタイム」でプリントにかわり、タブレットで算数や国語の問題に取り組む場面がよく見られるようになりました。これは、今年購入して使い始めた『ミライシード』という学習アプリを活用しています。とはいえ、従来の「書く」作業が必要な場面も多々あります。効果的に適切に使っていけるように、今後も教職員で活用場면을共有しながら、研究を進めていきたいと考えています。

図工の時間に、ペイントを使って果物を描きました。あら、本物そっくりにできた♪

社会科で、岡山県の特徴をPRしている場面です。見て下さい！この色とりどりの花々を！！ぜひ、行ってみてくださいね。

はじめてのマウス操作だ！！どきどきするなあ。楽しいなあ♪クリックって言葉、覚えたぞ。



観察ノートを書くために、いい写真をゲットだぜ！

総合学習の時間に、活動の計画を立て、みんなで共有しています。ふむふむ、なかなか名案だなあ。

